

I-3. 事業計画の策定支援に関すること(計画書P5)

取り組み内容	目標	連携先	担当	2015												2016			合計	評価
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
専門家との連携による事業計画の策定	30件	中小企業診断士 日本政策金融公庫 金融機関 日本商工会議所	上田	計画	3件	3件	3件	3件	2件	2件	3件	3件	2件	2件	2件	2件	2件	30件	目標達成度 283% <p>持続化補助金申請事業者やマルケイ資金・開業資金を中心に事業計画の策定に仕組み一定の成果を挙げることができた。 今後は更に一歩踏み込んだ、5年先10年先の将来への計画策定の取り組みを支援。</p>	
				実績	2件	46件	2件	7件	2件	2件	3件	4件	4件	2件	4件	7件	85件			
				取り組みポイント	持続化補助金申請事業者を中心にマルケイ資金や開業資金を中心に連携機関等との相談を交え事業計画を策定。															
				進捗、課題、改善ポイント	補助金申請をメインに相談が進むため、事業計画が簡易なものになりがち。進捗状況の確認や将来への展望などを明確にするためのフォローアップが必要。			運転資金など現状打破のための資金使用が多く、将来を見据えての投資が少ないためフォローアップが必要。			運転資金など現状打破のための資金使用が多く、将来を見据えての投資が少ないためフォローアップが必要。			運転資金など現状打破のための資金使用が多く、将来を見据えての投資が少ないためフォローアップが必要。						
事業計画策定セミナーの開催	20名	守山市	西村	計画				企画	準備	広報	事業実施			企画	準備	広報	事業実施	20名	目標達成度 80% <p>各地域で創業塾が開催され、参加者を募ることが厳しい状況のため、目標数に達しなかったと考える。広報に力を入れて、参加者増加を目指す計画。</p>	
				実績				企画	準備	広報 セミナー 9/12	創業塾 10/17 10/24 10/31 8名			企画	準備	広報 セミナー 2/13	創業塾 2/27 3/5 3/12 8名	16名		
				取り組みポイント						事業コンセプトの発表をメインに事業実施。						事業コンセプトの発表をメインに事業実施。				
				進捗、課題、改善ポイント						いかに起業をしようとしている人に事業について知ってもらうかが課題。						駅前に看板を設置し、事業宣伝を行った。				
販売動向調査から導く経営改善の必要な小規模事業者数	18事業者		鈴木	計画	5			4			5			4			18事業所	目標達成度 338% <p>小規模事業者持続化補助金の申請に伴う事業計画の策定支援や各種融資制度の調査に際して計画書を示し、経営改善策について適時指導・助言した。</p>		
				実績	27			11			11			12			61事業所			
				取り組みのポイント	小規模事業者持続化補助金事業に伴い相談に来られた対象事業者に対し、専門家を交えた中で事業計画の策定を行った。			開業資金相談やマルケイ資金など融資相談による事業計画の策定を行った。			小規模事業者持続化補助金事業に伴い相談に来られた対象事業者に対し、専門家を交えた中で事業計画の策定を行った。			開業資金相談やマルケイ資金など融資相談による事業計画の策定を行った。						
				進捗状況、課題、改善ポイント	策定件数 27件 改善ポイント フォローアップ不足による今後の対応策相談			策定件数 11件 改善ポイント 経営改善の把握とフォローアップ不足による今後の対応			策定件数 11件 改善ポイント 経営の合理化及び改善点の把握と相談対応			策定件数 12件 改善ポイント フォローアップ不足による今後の対応策相談						